

事務事業名		児童センター運営事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	02	子育て支援の推進	係	青少年未来係
	施策	01	子育て支援策の充実	内線電話	357
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	2目	放課後児童対策費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	中野市内に住所がある児童	健全な遊び場を与え、非行防止や健全な育成活動を図る。	
現状・課題	登録児童数が増加していることに加え、保護者のニーズが多様化しているため職員の業務負担が増えている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野児童センター条例	
事務事業概要	児童等に健全な遊び場を提供し、児童の自主性、社会性、創造性などを高めるなど、児童の健全育成を図る。		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	中野児童センターの運営		開館日290日
	平野児童センターの運営		開館日290日

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		7,167,000	3,227,000
補正予算		円				—
合計		円		7,167,000	3,227,000	3,268,000
決算（見込）額 A			円	5,339,577	3,227,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		124,000		
	H27は予算額 一般財源	円		5,215,577	3,227,000	3,268,000
職員数	正規職員	人		0.39	0.41	0.41
	嘱託職員	人		1.00	1.00	0.75
	人件費 B	円		4,729,290	4,861,510	4,323,760
総事業費 A+B			円	10,068,867	8,088,510	7,591,760
市民1人当たりコスト			円	227	184	173

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
登録児童が利用した割合	目標	100.0%	100.0%	100.0%
	成果	100.0%	100.0%	—
登録児童数	目標	160.0人	160.0人	160.0人
	成果	155.0人	160.0人	—
成果指標と目標値の設定理由	登録した児童がすべて利用できるよう、また、該当する児童すべてが登録できるようにするため			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	維持する
	課題に対する対応を検討する。安心安全な居場所を確保し、保護者の就労を支援するとともに、児童の健全育成を図る。						

